



政策フォーラム2002
21世紀日本の未来構想図

Inter-university Seminar for the Future of Japan ISFJ

2002/12/7(土)・12/8(日)

会 場：慶應義塾大学 三田キャンパス

開会式：7日10時～ 西校舎ホール

主 催：ISFJ 日本政策学生会議

<http://www.isfj.net>

政策フォーラム2002

現状の日本は様々な政策課題に直面しています。一つの政策課題であっても他の問題と複雑に関係しており、従来の縦割り・定型的な課題解決方法が通用しにくくなっています。そのため政府・企業・大学・研究所のコラボレーションにより、一つの政策課題に対して多面的アプローチ型の問題解決が必要とされています。

しかし、知的リソースの宝庫ともいえる大学の政策研究の実状として、学生はゼミ内での研究にとどまり外部への発表や意見交換の機会が極めて少なく、政策立案の現場と接点がほとんどないと言えます。

そこで、政策研究を行っている学生どうし、また学生と実際の政策担当者が意見交換を行う場の提供がまさに必須であり、問題解決のための学問横断的な意見交換の場が求められています。

ISFJが今回開催いたします「政策フォーラム2002」はゼミでの研究活動の成果を政策提言としてアウトプットする場、およびコラボレーションを可能とする、問題解決のバックグラウンドとしての役割を果たします。

政策フォーラム2002の特徴

本年度の「政策フォーラム2002」では、7つの分科会を設け、ISFJとしてさらに幅広い分野をカバーしていくとともに、分科会ごとにきめ細かい研究・議論を行い、政策提言の質の向上を追求していきたいと考えます。

金融分科会／財政分科会／企業・産業分科会／社会保障分科会／外交・安全保障分科会／都市・交通分科会／環境分科会

また、本年度も政策パネルディスカッションや、分科会ごとにパネルディスカッションと学生ディスカッションを設けました。こうした場を参加者同士の意見交換につなげ、日本の新たな未来への第一歩を踏み出す事が出来れば幸いです。

政策パネルディスカッション

21世紀を迎え、日本の政策課題はグローバル化の中でより複雑化し、従来の縦割り型の解決手法が通用しにくくなっているのが現状です。では具体的に何が問題なのでしょうか。これからどのような政策が採られるべきなのでしょうか。また、その中での学生の役割とは何でしょうか。政策論、および7つの分科会における実際の政策課題について議論して頂きます。この政策パネルディスカッションに参加されるパネラー・学生・来場者の皆様の問題意識の共有により、政策フォーラム2002は幕を開けます。

テーマ：「[政策]をつくること～複雑な政策課題に対するアプローチ」

司会：島田晴雄 慶應義塾大学教授 内閣府特命顧問

パネラー：小林興起 財務副大臣

松沢成文 衆議院議員ほか (12月1日現在)

分科会パネルディスカッション

参加ゼミの学生だけでなく、当日来場者も巻き込んで、分科会ごとそれぞれの具体的なテーマを「議論する」場を設けました。参加者全員が同じ高さに立ってディスカッションを行います。共通の関心領域における双方向の意見交換を通じて、参加者に、問題に対するあらたな視点と知のブラッシュアップがもたらされるはずです。

金融分科会

テーマ：「金融業の展開と日本経済」
司会：塩澤修平 慶應義塾大学教授
パネラー：浅尾慶一郎 参議院議員

財政分科会

テーマ：「持続的な財政の実現へ向けて」
司会：藤野次雄 横浜市立大学教授
パネラー：高橋洋一 経済産業研究所フェロー

企業・産業分科会

テーマ：「規制改革と企業経営革新」
司会：佐藤公久 日本大学教授
パネラー：武藤泰明 三菱総合研究所 金融・サービス事業部長
吉田和男 京都大学教授

社会保障分科会

テーマ：「雇用安定化のための方策」
司会：跡田直澄 慶應義塾大学教授
パネラー：樋口美雄 慶應義塾大学教授

外交・安全保障分科会

テーマ：「東アジアにおける外交の方向性」
司会：目加田説子 経済産業研究所フェロー
パネラー：長島昭久 民主党安全保障アドバイザー
實生泰介 外務省アジア大洋州局北東アジア課

都市・交通分科会

テーマ：「特殊法人民営化と今後の社会資本整備のあり方」
司会：戸崎 肇 明治大学助教授
パネラー：鶴飼康東 関西大学教授

環境分科会

テーマ：「市場と環境政策」
司会：横山 彰 中央大学教授
パネラー：櫻井 仁 U F J 総合研究所
寺西俊一 一橋大学教授

(12月1日現在)

学生ディスカッション

パネルディスカッションと研究発表を踏まえ、分科会ごとに学生ディスカッションを行います。各分科会の総括として、パネルディスカッションと研究発表のテーマに沿って行います。建設的な議論を行いたいと考えておりますので、是非みなさんも積極的に御参加ください。

政策フォーラム2002へ、メッセージを頂きました。

竹中平蔵 経済財政・金融担当大臣

今、日本は大きな転換期を迎えています。皆さんが政策担当者なら、日本に対してどのような政策を打ち出しますか？小泉総理にどのような提言をしますか？大学は知的リソースの宝庫です。政策フォーラム2002での議論を通して、21世紀の日本の進路を決める政策が生まれてくるものと期待しています。



島田晴雄 慶應義塾大学教授
内閣府特命顧問

ISFJ 2002年大会の開催に際し、主催者はじめ関係者の皆様の御努力、御協力に感謝申し上げますとともに、心から敬意と祝意を表したいと思います。

多くの情報が容易に入手できる時代になりましたが、皮肉な事に、それらの情報が私達の生活や経済そして国の将来にとって何を意味するかを考え、判断することは、情報がただにむしろ難しくなっています。そうした中で、学生諸君が多くの先輩や専門家の意

見を聞きながら、皆で真剣に討議し、政策を考えることは、明日の日本のためにきわめて有意義なことと言えます。

今回で6回目の大会を迎えるISFJは、学生諸君の創意・工夫と熱心な献身によって企画運営されており、今年度も様々な分野において有益な政策提言、行動指針が析出されることを楽しみにしています。

代表挨拶

慶應義塾大学経済学部3年
島田晴雄研究会 佐々木 一真

失われた10年といわれた90年代が過ぎさり、21世紀が幕開けし2年の年月が経ちました。しかし、日本は長引く経済不況や相次ぐ政界と産業界における不祥事に苛まれ、未だ長い低迷を脱しきることができません。

以上のようなフレーズを私達はこれまで幾度となく目にしてきました。その中で私達は少なくとも社会に対する問題意識と、特に学生は時代を担う者として、未来への危機感を徐々に強く感じてきたことと思います。

国内からの批判により形成された閉塞感が行く末を覆い隠すように漂っている中で、私達国民は日本のために何ができるのでしょうか。その答えを見つけ出すことは容易ではないでしょう。しかし、だからと言って憂いているだけでは何も始まりません。

私達 ISFJ は、一国民として、一研究者として自分達の問題意識と危機感を原動力に、一人一人が日本に山積する様々な課題に取り組んでいくこと、そして、その一人一人が集い議論を行って、自分達の想う政策を切磋琢磨し社会に提言すること、この一連の流れがひとつの答えになっていくと信じて活動を続けています。

この流れを起こしていく主役は私達学生だけではないでしょう。政府・企業・大学などの枠を超えて全国民が主役になっていくことが望まれます。みなさんも私達と共に日本の今を、そして未来を議論しませんか。

「政策フォーラム2002」にてみなさんと熱く議論できることを楽しみにしております。

第1日目	2002年12月7日、8日政策フォーラム2002 タイムテーブル							
教室	西校舎(518)	522	516	524	527	513	512	515
		金融分科会	財政分科会	社会保障分科会	企業・産業分科会	外交・安全保障分科会	環境分科会	都市・交通分科会
10:00-10:30	開会式							
10:45-12:00	政策パネルディスカッション							
12:00-13:00	昼休み							
13:00-13:50	金融パネルディスカッション	藤野研究会 (横浜市立大学)	林研究会 (関西大学)	山内研究会 (大阪大学)	外交パネルディスカッション			
14:00-14:50		大村研究会 (慶應義塾大学)	本間研究会 (大阪大学)	伊藤研究会 (東京大学)				
15:00-15:50	藪下研究会 (早稲田大学)	跡田研究会 (慶應義塾大学)	山内研究会 (大阪大学)	鶴飼研究会 (関西大学)	小島研究会 (慶應義塾大学)			岸井研究室 (日本大学)
16:00-16:50	千田研究会 (明治大学)	財政パネルディスカッション	八木研究会 (同志社大学)	佐藤研究会 (日本大学)	石原研究会 (神戸大学)			金本研究会 (東京大学)
17:00-17:50	片岡研究会 (早稲田大学)		島田研究会 (慶應義塾大学)	藤野研究会 (横浜市立大学)				八木研究会 (同志社大学)
19:00-21:00	懇親会							

第2日目	金融	財政	社会保障	企業・産業	外交・安全保障	環境	都市・交通
9:00-9:50			跡田研究会 (慶應義塾大学)	吉田研究会 (京都大学)	塩澤研究会 (慶應義塾大学)		竹中研究会 (慶應義塾大学)
10:00-10:50	塩澤研究会 (慶應義塾大学)		社会保障パネルディスカッション	中澤研究会 (慶應義塾大学)	清水研究会 (一橋大学)	中村研究会 (宇都宮大学)	市川研究会 (明治大学)
11:00-12:00	竹中研究会 (慶應義塾大学)			野村研究会 (大阪外国語大学)	横山研究会 (中央大学)	吉野研究会 (早稲田大学)	池田研究会 (慶應義塾大学)
12:00-13:00	昼休み						
13:00-13:50		井堀研究会 (東京大学)	横山研究会 (中央大学)	熊谷研究会 (青山学院大学)	若杉研究会 (横浜国立大学)	田中研究会 (中央大学)	戸崎研究会 (明治大学)
14:00-14:50		伊多波研究会 (同志社大学)	藤野研究会 (横浜市立大学)	企業産業パネルディスカッション		環境パネルディスカッション	都市交通パネルディスカッション
15:00-15:50		MEPS研究会 (明治大学)	井伊研究会 (横浜国立大学)				
16:00-17:30	学生ディスカッション	学生ディスカッション	学生ディスカッション	学生ディスカッション	学生ディスカッション	学生ディスカッション	学生ディスカッション
17:30-18:00	閉会式(526)						

本年度参加ゼミ

■金融分科会

慶應義塾大学経済学部	塩澤修平研究会
慶應義塾大学総合政策学部	竹中平蔵研究会
明治大学商学部	千田亮吉研究会
早稲田大学商学部	片岡孝夫研究会
早稲田大学政治経済学部	藪下史郎研究会

■財政分科会

慶應義塾大学経済学部	大村達弥研究会
慶應義塾大学商学部	跡田直澄研究会
東京大学経済学部	井堀利宏研究会
同志社大学経済学部	伊多波良雄研究会
明治大学政治経済学部	MEPS研究会
横浜市立大学商学部	藤野次雄研究会

■企業・産業分科会

青山学院大学経済学部	熊谷彰矩研究会
大阪大学経済学部	山内直人研究会
大阪外国語大学外国語学部	野村茂治研究会
関西大学総合情報学部	鶴飼康東研究会
京都大学経済学部	吉田和男研究会
慶應義塾大学経済学部	中澤敏明研究会
東京大学経済学部	伊藤元重研究会
日本大学商学部	佐藤公久研究会
横浜市立大学商学部	藤野次雄研究会

■社会保障分科会

大阪大学経済学部	本間正明研究会
大阪大学経済学部	山内直人研究会
関西大学経済学部	林宏昭研究会
慶應義塾大学経済学部	島田晴雄研究会
慶應義塾大学商学部	跡田直澄研究会
中央大学総合政策学部	横山彰研究会
同志社大学経済学部	八木匡研究会
横浜国立大学経済学部	井伊雅子研究会
横浜市立大学商学部	藤野次雄研究会

■都市・交通分科会

慶應義塾大学経済学部	池田幸弘研究会
慶應義塾大学総合政策学部	竹中平蔵研究会
東京大学経済学部	金本良嗣研究会
同志社大学経済学部	八木匡研究会
日本大学理工学部	岸井隆幸研究室
明治大学商学部	戸崎肇研究会
明治大学政治経済学部	市川宏雄研究会

■外交・安全保障分科会

慶應義塾大学経済学部	塩澤修平研究会
慶應義塾大学総合政策学部	小島朋之研究会
神戸大学国際文化学部	石原享一研究会
中央大学総合政策学部	横山彰研究会
一橋大学商学部	清水啓典研究会
横浜国立大学経済学部	若杉隆平研究会

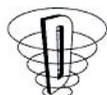
■環境分科会

宇都宮大学国際学部	中村祐司研究会
中央大学総合政策学部	田中努研究会
早稲田大学政治経済学部	吉野孝研究会

後援

フジタ未来経営研究所
独立行政法人 経済産業研究所
財団法人 松下政経塾
政策分析ネットワーク

協賛



Link and Motivation Inc.
株式会社リンクアンドモチベーション

